

ひと

今月はアウトドアスポーツを通じて阿蘇の魅力を発信している坂田英樹さんをご紹介します。

日本一の風が吹く阿蘇
スカイスポーツから知る大いなる阿蘇の魅力



「阿蘇の素晴らしい風を感じて生活できる毎日…。なんて贅沢なんだろ。でも阿蘇に移住しない?」とホーミページでも粹なコメントを掲載。

坂田英樹さん

(36歳、宮地)

坂田さんは、アウトドアスクール「阿蘇ネイチャーランド」の代表。阿蘇ネイチャーランドは、パラグライダー、熱気球、カヌー、モーターマウンテンボードなど12種のアイテムが楽しめる、国内でも指折りのアウトドアスクールです。現在、坂田さんほか5人のインストラクターで対応されています。

「アウトドアスポーツは同じ種類のものでも、各地で地形や気候が異なりますからおもしろさも違ってきます。中でも阿蘇は遊びの場の宝庫！風については

日本一の風が吹く所だと思っています」と、ご自分が肌で感じた阿蘇の魅力を語る坂田さん。山々を駆け回り地形を知り、空を眺めて気候を読む。「自然と遊ぶことは自然と友だちになる」という

こと。自然を大切にする心が芽生えます」と、自然との共生の中で遊びから得るもの大きさを訴えられます。また、全国のパラグライダースポットを巡つてみたという坂田さん、「阿蘇が最もパラグライダーを操縦するのに一番よい風が吹くとわかつた。上空から見る景色も関東、北海道などがメツカだが、阿蘇のカルデラ」こんなスポーツ他にないで

すよ。市民の皆さんにも上空からぜひ一度世界に誇る阿蘇を見られたいですね、こんなすばらしい所に住んでいるのかと実感できますよ！」



◆パラグライダー

坂田さんはもともと天草の出身。20歳の時にパラグライダーを体験して感動。「ずっとやり続けたい」という思いを積もらせ、就職を一転し阿蘇スカイゾーン（当時、三久保）に入社。インストラクターの資格を取得し、パラグライダーをはじめ自然を満喫できるアウトドアスポーツを多くの人たちに体験してもらうことにやりがいを感じる日々。ちょうどその頃から、うれしい悲鳴というのか、修学旅行に体験めで気候を読む。「自然と遊ぶこ

とは自然と友だちになる」ということ。自然を大切にする心が芽生えます」と、自然との共生の中で遊びから得るもの大きさを訴えられます。また、全国のパラグライダースポットを巡つてみたという坂田さん、「阿蘇が最もパラグライダーを操縦するのに一番よい風が吹くとわかつた。上空から見る景色も関東、北海道などがメツカだが、阿蘇のカルデラ」こんなスポーツ他にないで

すよ。市民の皆さんにも上空からぜひ一度世界に誇る阿蘇を見られたいですね、こんなすばらしい所に住んでいるのかと実感できますよ！」



阿蘇温泉病院の主催で行われた妊婦さんを対象にしたノルディックウォーキングの様子（6月14日、農村公園あぴか）

阿蘇でのアウトドア体験がブームに。多忙な中にも、修学旅行生がパラグライダー（初級は本塚で高低差30mを飛行）を体験し、恐怖に打ち勝ち（自分に勝ち）飛べた達成感に涙を流して喜ぶ姿を見ると、「仕事はハードですが、生徒の感激、一生の思い出の瞬間に立ち会えることは大変うれしい」と坂田さん。この頃から若者の阿蘇ファンが増え始め、イタリティーあふれる活躍が期待されます。

代表に坂田さんが就任し、阿蘇温泉観光旅館協同組合などと体験ツアーに取り組む一方、今や冬の一大イベントとなつた「阿蘇バルーンフェスティバル」では実行委員として尽力。九州では佐賀に次ぐ熱気球の競技飛行が実現し大変話題となりました。

また最近では、ヨーロッパで人気のノルディックウォーキング（専用ポールを使用して歩く効果的な有酸素運動）を取り入れ注目を浴びています。国内ではまだ珍しいスポーツで、先日は妊婦運動に起用されるなど、健康づくりをテーマにした活動も展開中です。